



令和三年に開創七百年を迎えた大本山總持寺。コロナ禍の影響で参拝やイベントが制限される中、全国曹洞宗青年会（以下、全曹青）では、令和三年九月十二日大本山總持寺祖院での慶讃法要に合わせ、禅文化学林「ZENSOUSEI ONLINE FESTA」を開催しました。

開創七百年の報恩の誠を捧げ、また両祖から相承されてきた正伝の仏法を未来へと相承すべく、全国の青年僧侶と大本山總持寺祖院、そして世界をオンラインで結びました。社会変化に対応する青年会活動として、新たな可能性を示す事業となりました。

そして令和四年、『延年之章』とし



大本山總持寺祖院 山門

## 大本山總持寺開創七百年『延年之章』 和太鼓集団「鼓司」奉納演奏

副会長 岡島 典文  
おかしま てるぶん

てさらにさまざまなイベントが開催されております。全曹青は随喜ずいきの喜びを胸に参画いたします。

### 三重県曹洞宗青年会・和太鼓集団

「鼓司」奉納演奏 *with* ぜんぜんのきらめき

大本山總持寺祖院では、令和四年九月の土・日・祝日に山門へのプロジェクトアクションマッピングを行うデジタルアートイベント「ぜんぜんのきらめき」が開催されます。九月十日（土）にはその一環として和太鼓集団「鼓司」が奉納演奏をいたします。

和太鼓集団「鼓司」は、和太鼓を通じて地域交流を目的に平成十八年に三

